

2006年10月30日

2007-4

## NANIWA 37号

いつてきたぞ。ひとり職場の応援に。ますます元気に闘うぞ。

### 福井支店抗議要請行動

先日10月27日、全損保大阪地協の協力をいただき、福井支店へ抗議要請行動に行ってきました。福井支店は、一人職場で奮闘している稲葉組合員が働いているところです。

昼休みの抗議行動には、京阪神から10名の仲間、名古屋から虚無僧装束の方を含め3名の仲間と、支部から1名、そして現地の福井県労連から2名の仲間がかけつけてくれました。

抗議行動については、虚無僧姿での尺八の演奏からスタート。各々の抗議のスピーチを行ないました。東京海上日動社に対して、保険金不払い問題を絡めながら、社員を一方的に通知で制度とともに切り捨てるというやり方は、今日まさに引き起こされている保険金不払い問題とつながった企業のおごりと、利益追求主義から端を発しているといえます。こういうときこそ外勤社員のように親身になってお客さまのために働いている社員が必要なのではないかと訴えました。また、福井支店の向かい側にはS社の支店があり、昼休みということもあって窓越しに手を振って応援してくれる人たちの姿も見えました。要請団はただちに要請書を手に会社に迫りましたが、会社は「入るな」と言い、私たちの要請に耳を傾けようとしなかったため、全員が働くものの切実な声を届けようとさらに強く迫りました。押し問答の末、結局会社は支店の中へ要請団を通すことはしませんでした。対応をした福井支店次長でもある福井中央支社長は「私が責任を持って、要請書を石原社長に手渡します。」とみんなの前で約束しました。

16時30分からはJR福井駅前ではピラ宣伝行動を行いました。京阪神・名古屋の仲間に加え、地元から5～6名の仲間がかけつけてくれ、北陸の夕空に虚無僧の尺八が響き渡る中で、1500枚のピラを撒きまわりました。都市圏に比べ人は少ないのは否めませんが、ほとんどの方がピラを受け取り、ご苦労さんとまで声をかけてくれたりしました。ピラ配布していることでますます世論への広がりを感じました。今後とも、西日本各地の仲間のいる場所を私たちは支援していきます。また、いつでも何かあれば行動に赴きます。

ご協力くださった皆様、大阪、東海地協、福井県労連の仲間、福井県の方々ありがとうございました。

### 全損保日動外勤支部大阪分会

ひとはみんなのためにみんなはひとりのために